

れきし

# てらす通信

《発行》

新座市立歴史民俗資料館

野火止二丁目9番37号

TEL:048-481-0177

FAX:048-481-0149

MAIL:rekimin@city.niiza.lg.jp



第11号（令和8年1月）

## 今年もよろしくお願ひします！

昨年は昭和100年に始まり、戦後80年、55年ぶりの大阪万国博覧会、米の価格高騰、熊被害、そして史上初の女性総理誕生など・・・いろいろな出来事の連続で、まさに疾風怒濤の1年でした。果たして今年はどんな1年になるのでしょうか？

さて、月日が経つのは早いもので、れきしてらすも令和5年の開館から3度目のお正月を迎えます。

昨年は市制施行55周年、市内大和田の普光明寺の秘仏・千躰地蔵尊の33年ぶりの御開帳、片山村誕生150周年、そして「電力の鬼」こと松永安左衛門生誕150周年と新座市にとっても「周年」のオンパレード！これらにちなんだ企画展続きの1年でしたが、皆様お楽しみいただけましたでしょうか？

れきしてらすは今年もフルアクセルでまだまだ走り続けます！今年も企画展やイベント盛りだくさんで皆様のお越しをお待ちしていますので、ご期待ください！！



## 「周年事業」大盛況のうちに終わる

「周年」事業に始まり「周年」事業で終わったと言っても過言ではないれきしてらすの企画展示。第1弾は「普光明寺と大和田展」。33年に一度の御開帳を記念した展示は多くの見学者でにぎわいました。それに負けじと名乗りを挙げたのは旧片山村。第2弾の「片山村150周年記念展」では、江戸時代に10か村に分かれていた片山村が明治時代に合併するまでの軌跡を追いました。第3弾は「市制施行55周年記念展」。昨年11月1日に55歳の誕生日を迎えた新座市を、幻の市政PR映画「伸びゆく新座」の上映とパネル展示でお祝いしました。令和7年を締めくくる渾身の展示「松永安左衛門生誕150周年記念展」では松永翁出生の地・壱岐、実業家として成長した福岡、そして終焉の地である小田原など、ゆかりの土地・組織に協力を得ながら、電力王としての「安左衛門」と茶人としての「耳庵」という松永翁の二つの側面から展示し、県内外から大きな反響を呼びました。



千躰地蔵尊御開帳（4月）

そして令和8年1月・・・続きは裏へ！

必見！！初公開資料続々登場！

## 「掘れたて考古展」

考古学ファンの皆様、長らくお待たせいたしました！

令和8年新春を飾る企画展第1弾は、市内で実施した最新の発掘調査成果の速報展示・・・その名も「掘れたて考古展」！令和7年  
に実施した あぶみだ 鎧田遺跡第3地点の発掘調査の成果を中心に、新座の  
縄文時代について紹介します。

鎧田遺跡からは、縄文時代後期・晩期の土器が多数出土しており、この辺りに集落があったのではないかと推測されます。今回の展示では、出土した土器を始め、市内でも出土例の少ない土偶や耳飾りなどの特徴的な遺物から当時の様子を考察します。

百聞は一見に如かず！数々の遺物から「わがまち新座」の「縄文の息吹」を感じてみてください！



初公開の「遮光器土偶」（部分）



「中空土器」（部分）

**展示期間：令和8年1月20日（火）～3月22日（日）**

## 企画展示・講座など

### ①企画展示「掘れたて考古展」関連イベント

★市学芸員によるギャラリー・トーク

日時：2月7日（土）・22日（日）  
午後2時から

★拓本教室・本物の土器の破片を使って

拓本を採ってみよう  
日時：2月14日（土）・21日（土）  
午前10時～午後3時

それぞれ事前申込不要

### ②雛人形展示

期間：2月10日（火）～3月8日（日）  
今年も段飾りのお雛様を展示します。  
写真撮影も可能です。

### ③睡足軒の森 春の文化事業

「チェンバロ演奏会」

日時：3月14日（土）

★第1部：午前10時から

内容：演奏会・試弾体験

対象：小中学生と保護者

★第2部：午後1時から

内容：演奏会・座学

対象：一般

定員：各30名

申込：1月25日（日）から2月21日（土）までに電子申請で。応募  
多数の場合は抽選。

次回の「れきしてらす通信」は4月発行の予定です

最新情報は「広報にいざ」または新座市のホームページをご覧ください！



れきしてらす